



No 2766

2015-2016年度

会長 中元耕一郎

幹事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗

有田

担当：脇村副委員長

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 事務所 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日

ホームページ
<http://www.1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

テーマ



奉仕の理想車を走らせよう!!

Let's drive your ideal car of the service!!

本日のプログラム

平成28年1月14日 第2767回

- ・会員卓話 松村 秀一 君
「ハーヴィー・ペニックのレッドブック」
- ・ソング：「我らの生業」

次回のお知らせ

平成28年1月21日 第2768回

- ・会員卓話：岩本道弘君「職業奉仕で最近感じていること」
成川雅史君「職業奉仕」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2766例会）

開催日 平成28年1月7日(木)

点鐘 (中元会長)

ゲスト・ビジターの紹介

(橋爪(誠)親睦活動委員長)

ゲスト:石垣よしみさん、井上恵実さん、上野山千穂さん
 上野山美知子さん、上野山りかさん、應地拓子さん
 嶋田一代さん、酒井耐子さん、中元礼子さん
 中元裕子さん、橋爪美智代さん、橋本早百合さん
 脇村佳世子さん、橋爪千恵さん

ビジター:ポンピバックダーラーさん(米山奨学生)

米山奨学金授与

(中元会長)



1月分の米山奨学金が中元会長よりダーラーさんへ授与されました。

ダーラーさん、今日は可愛い振り袖姿で出席です。

会長の時間

(中元会長)

明けましておめでとうございます。本日は新年初例会です。多くの会員の皆様、ご家族の皆様、ご出席を賜り誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、今年申年です。年男所感は松村秀一君にお願いしています。また、年頭所感には橋爪正芳君にお願いしています。後ほどよろしくお願い致します。

今日は平生鈇三郎氏についてお話したいと思えます。皆さんは平生鈇三郎氏のことをご存知でしょうか？平生鈇三郎氏の生涯は、実に多彩であります。保険業界での活躍を足掛かりとして、学校運営、病院経営、ブラジル移民支援事業などに取り組み、さらには貴族院議員となり、文部大臣も務めました。そして、彼はロータリアンでもありました。

平生鈇三郎氏は幕末の1886年、美濃国加納藩(現岐阜県岐阜市加納)に生まれました。明治27年(1894年)には東京海上保険に入社し、入社後は辣腕を振るい保険ビジネスに邁進していました。その間に彼は妻を2度失う不幸にあいます。その失意を機に彼は社会奉仕に身を捧げる決意をするようになりました。

まずは、甲南学園の創立です。明治43年(1910年)には甲南幼稚園、明治45年(1912年)には甲南小学校、大正8年(1919年)には甲南中学校(後の甲南高等学校)、さらに甲南高等女学校も設立しました。これほどまでに教育に力を注いだのは、人の育成こそ、最大の社会奉仕と考えていたからでした。

次に彼が情熱を燃やして取り組んだのは、甲南病院の設立でした。経済的に恵まれていない患者さんには、医



療費を安くしたり、場合によっては無料にしたりしました。他方、経済的に恵まれている患者さんには、全治したときに応分の寄付をお願いしました。当時は健康保険もなく、医療費が患者さんに重くのしかかっていた時代でした。

そして、彼はブラジル移民支援にも無報酬で取り組みました。ブラジルは世界最大の日系人居住地であり、明治41年(1908年)以降、移民総数は13万人に達し、現在では約160万人の日系人が住むと言われています。ブラジル移民事業の成功は、平生鈆三郎氏抜きにはあり得ない事業でした。彼はこのブラジル移民問題をより重要な社会奉仕と位置づけたのでした。

また、彼はロータリアンでもあり、大阪ロータリークラブの設立にも尽力しました。日本のロータリークラブは、大正9年(1920年)に生まれました。その後、昭和3年(1928年)までの間は、Non districted Territoryとしてガバナーもなく、各クラブは直接国際ロータリーの監督下にありました。当時は、一つの地区を形成するにはクラブ数も会員数も余りに少ない状況でした。それで、Special Commissionerというものを置いて、現在のGovernorのような役割を果たしていました。初代米山梅吉氏、第2代井坂孝氏の後をうけて、昭和2年(1927年)7月から平生鈆三郎氏が3代目として国際ロータリーの本部からその任命を受けました。

最後に、彼の残した大切な言葉の一つとして、「常ニ備ヘヨ」という言葉があります。昭和13年(1938年)阪神大水害が発生し、旧制甲南高校(現甲南大学)を土石流が襲いました。平生氏は復旧作業に汗を流す生徒たちを見舞い、「自然災害は必ず繰り返す」、「常ニ備ヘヨ」と訓示しました。

元旦に、皆さんにも緊急津波避難メールが入ったと思いますが、私にも入りました。皆さんは避難されましたか？私ども家族は近くの山に避難しました。結果的には誤報だったのですが、いろいろな反省点もわかって、元旦早々のいい避難訓練ができました。

「常ニ備ヘヨ」、大事な言葉です。平生氏は恐らく自然災害だけではなく、社会を生き抜くための知恵、技術、倫理等、何事にも対策を練り備えよと言っているのでしょう。

これで会長の時間を終わりますが、この例会の後には親睦活動委員会が入念に準備してくれた楽しい親睦会があります。どうぞお楽しみ下さい。

本年も会員の皆様とご家族の皆様がご健康とご多幸でありますよう、お祈りしたいと思います。

幹事報告 (上野山(栄)幹事)

- ①国際ロータリー日本事務局経理室から2016年1月のロータリーレート連絡 1ドル=120円
- ②御坊東ロータリークラブより中元会長に創立20周年記念例会のご案内が届く。2月7日(日)12:30から 御坊商工会議所にて
- ③御坊RCよりIM2組の会長幹事を対象に新年会の日程調整のご案内が届く

出席報告 (上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数28名
 (出席規定免除会員9名)
 出席会員数24名
 (出席規定免除会員7名)
 96.00%
 12/17 80.77%
 MU:なし

ニコニコ箱の報告

中元君:あけましておめでとうございます。本年も皆様方の御健康と御支援をお祈り致します。

上野山(栄)君:2016年明けましておめでとうございます。年末に車でオカマされ運をいただきました。ロータリー共々良い年になる事まちがいなしです。本年もよろしくお祈り致します。

石垣君:あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。

岩橋君:新年おめでとうございます。

岩本君:明けましておめでとうございます。えびす祭の準備の最中ですが、何とか新年例会に出席出来ました。

井上君:明けましておめでとうございます。末っ子の長男が今年成人式を迎えます。

橋爪(正)君:明けましておめでとうございます。中元会長、上野山(栄)幹事、あと半年頑張ってください。

橋爪(誠)君:明けましておめでとうございます。本年も元気ががんばります。皆様よろしくお祈り致します。

橋本君:あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

児島君:皆様にとって佳き新年でありますよう。

松村君:明けましておめでとうございます。

宮井君:新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

成川(雅)君:新年おめでとうございます。よろしくお祈り致します。

中村君:年末ジャンボは不発でしたが、有田東急新年杯で優勝しました。

成戸君:あけましておめでとうございます。何のお手伝いも出来ず申し訳ない気持ちで一杯です。よろしくご指導くださいませ。

應地君:おめでとうございます。あと半年、よろしくお祈り致します。

嶋田(ひ)君:あけましておめでとうございます。昨年は色々お世話になりました。本年もよろしくお祈り申し上げます。

嶋田(崇)君:本年も宜しくお祈り致します。

酒井君:あけましておめでとうございます。今年も皆様よろしくお祈りいたします。

上野山(英)君:明けましておめでとうございます。

上野山(捷)君:本年もよろしくお祈り致します。

脇村君:あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。

年頭所感

会員 橋爪 正芳 君

早いもので有田ロータリークラブに入会させて頂いて18年になります。

昨年末に「年頭所感」を述べるように言われていましたので、元旦の朝に、“何を感じ、何を思うか”と考えました。雑煮を頂いてから賀状を取りに玄関に出て、門松に降りた年上様に手を合わせ、常とは違う正月のゆったりとした気分になり賀状に目を通していると、一通の賀状が目にとまりました。「門松や冥途の道の一里塚 めでたくもありめでたくもなし」一休禅師の歌にあります、まさに“実感”です。

私もこの2月で満75歳となります。昭和16年生まれですから戦争の事も少しは経験しています。東燃の工場が爆撃され三日三晩、黒煙が上がり南の方へ流れていくさまを見ていたこと、米軍の飛行機グラマンからの機銃掃射に母が私を抱きかかえて桑畑に逃げ込んだことなどをよく覚えています。食べ物と品物に不自由をした戦後、宮原村で129名の犠牲者を出した昭和28年の7.18水害では、全国各地から心温まる励ましの手紙や救援物資が届きました。その恩義に報いようと「阪神淡路大震災」の時に車5台で水と飲料を運び、現地で温かい食べ物を用意しました。皆さんに大変喜んでいただきました。

改めて今、75年を振り返ってみると、様々な出来事が浮かんできました。いろんな方々との出会いがあり、その時々で頂いた言葉で励まされ、反省させられる言葉もあり、またそれが人生の歩み方の指針となる言葉であったりしました。印象に残っている言葉の中で、今もこうありたいと思っている言葉があります。JC出身者の会員の人は以前に聞いたことがあると思うのですが、私が尊敬している方の一人で林達夫さんという東京JCの副理事長をされた大先輩ですが、この方の講演の中にいくつか心に残る言葉があります。その言葉の一つを紹介したいと思います。

『〇〇君が声をかけると、

A 人が集まる — 人格

B 人を集める — 権力

A 金が集まる — 人格

B 金を集める — 権力 』

どのような人間を目指しているのか問いかけている言葉であり、これを目指して努力したいと思った言葉の一つです。

今、わがクラブを見ると、ここ数年に起こった事象の中で、50有余年の伝統を持つわがクラブのさわやかで品格ある対応で、非常に気分の良いと思うことがあります。それは、この約5年の間、混迷していた地区の問題を、その年度の会長の尽力により的確に対応されたことです。わがクラブが今まで地区へ出向役員を送り出してきたことも、様々な情報が得られ、クラブ内で議論できたことでの

確な対応ができた要因かと思えます。会員間に情報の多少の差はあっても、事情を共有し、何かが起こるとわがクラブは議論し、知恵を出して行動を起こし、ロータリーの旗の下に結集するという長い年月に培われた伝統があります。

そして、約5年もの混迷状態が改善される兆しが上野山英樹会長年度から中元会長年度に見えてきて、ようやく良さ方向に動き出しました。上野山英樹会長も数年前の「年頭所感」で訴えられています。「ロータリーとは、また、ロータリアンとは如何にあるべきか」。極めて基本的なことを自らに問いかけていました。そして、ロータリーの運動は“思いやり運動であり”換言すれば、“倫理運動”であるとも訴えられました。そして、ロータリーを楽しむためにルールがあることも。このことを基本に地区の問題解決にあたり“ロータリアンとしていかなるものか”と思うその「行為」に対して苦言を呈しながら、人間性そのものに言及しない姿勢を貫かれたことは、ロータリアンとして、人としても品格ある立派な対応だったと思えます。

年頭所感を述べる機会を与えられ、自分自身の回顧に懐かしみを覚え、わがクラブのさわやかで品格にある対応を思い、心も温かに迎えられる良さ元旦となりました。

＜会員皆様の年頭所感＞

浅井君：今年もふるさと発展の為、全力投球で頑張ってお参ります。変わらぬご指導宜しくお願いします。

石垣君：今年も老命にむち打って頑張ります。

井上君：今年も一年無事です。

岩本君：新年早々、世界情勢が騒がしいようですが、我日本は穏やかな一年であってほしいと願います。

岩橋君：良い年でありますように。

上野山(栄)君：本年度の私の思いは「志」です。本来の目標、信念を持つということに加え、「心を指す」ということに注力する年と考えています。

上野山(捷)君：今年も健康第一です。

上野山(英)君：酸素吸入用のボンベが不要になるよう祈っています。

應地君：今年もよろしく願います。

加藤君：良い年になるようがんばります。

児島君：光寿無量 生かされて生きる喜び

酒井君：今年こそ やせてみせます!!!

嶋田(崇)君：ソウル国際大会、宜しくお願いします。

嶋田(ひ)君：今年は少しはお役に立てるようがんばりたいと思っています。宜しくお願い致します。

中元君：常に備える一年にしたい。

中村君：明けましておめでとうございます。今年も一步一步前進したいと思います。

成川(雅)君：今年はまだじめに。

成戸君：諸行事との戦いになりそうな一年ですが、出来るだけの出席を頑張りたいと思います。

橋爪(誠)君：有言実行「メタボ脱却」

橋爪(正)君：健康第一にしてあと30年ロータリーに!!

橋本君：「ありがどう」をたくさん言ってもらえるよう頑張る!!

松村君：有意義な1日となるよう日々頑張らずに努めたいと思えます。

宮井君: 先ず健康第一に今年もロータリー頑張ります。
脇村君: 「分かち合い」の心!!

年男所感

会員 松村 秀一 君
(昭和31年 申年生まれ)

様々なことにおいて変化が激しいと感じる今日このごろです。

諸行無常という言葉が思い浮かびましたので調べてみました。「この世の現実存在はすべて、すがたも本質も常に流動変化するものであり、一瞬といえども存在は同一性を保持することができないことをいう」とあります。これを読んで40年ほど前に習ったことを思い出しました。「物質の存在形態は運動である」です。私は日々運動を心がけることで何とか健康を保っております。

健康寿命という言葉があります。日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる生存期間のこと。男性で72歳、女性で78歳、全体で75歳であり世界第1位です。私はまもなく満60歳になります。次の年男が巡ってきた時に72歳になります。その時日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる状態であるのかどうか自信がありません。この有田ロータリークラブを見ますと会員28名のうち10名の先輩方が健康寿命の平均を過ぎて、今なお、日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる状態でおられます。肖りたいと思います。

私は健康寿命を伸ばすために水中ウォーキングと水泳を週に3回ほどしております。スポーツをすると身体を鍛えられるだけでなく頭の老化予防になると言われています。また、スポーツをする仲間と繋がることもできます。何かを始めるのに遅すぎることはないと思います。

私も少しずつ続けていくつもりですが、無理をするとすぐに体が壊れますので、頑張らずに、1日が有意義な1日となるよう日々努めたいと思っております。

閉会・点鐘 (中元会長)

～懇親会の様子～



親睦委員会主催の懇親会&大抽選会盛り上がりました～。



上野山英樹直前会長による乾杯の挨拶

素人落語家 南通亭若菜さんによる落語と南京玉すだれを楽しみました。



